

## チームオレンジ・ドイツ～コロナに負けない安心な老後のために～

新型コロナウイルスによるパンデミックは、人と人とのつながり、信頼できる情報、そして何かあった時の支えの大切さを教えてくれました。デューツク友の会では「チームオレンジ・ドイツ」\*をドイツ全国 10カ所に立ち上げ、邦人高齢者のコロナ感染拡大防止を図るとともに、誰もが安心して暮らせる老後を目指して、以下のサービスを提供します。



### 情報発信

新型コロナウイルスに関する最新情報や、お住まいの地域の主要な支援団体をHP上で公開



### 見守り活動

メールや電話でお困りごとがあるか定期的に確認



### 電話相談

電話でのお話し相手  
斡旋や医療や介護・福祉相談への橋渡し



### 医療機関係介

罹患の疑いのある方への医療機関係の紹介、予約のお手伝いや付き添い

\*「チームオレンジ」は、2019年に始まった厚生労働省の取り組みで、地域の認知症サポーターがチームを組み、認知症当事者や家族に対して、早期から生活面の支援等を行うというものです。

## サービスを利用できるのは誰？

日本語を母語とする方とそのご家族。  
要介護度は不要です。

見守りの手段は、ご要望に応じてメールまたは電話となりますが、場所によっては家庭訪問も可能です。匿名の電話相手をご希望の方には、ドイツ公益法人 Silbernetz を通じて日本語でのお話し相手の斡旋を行います。

## ボランティアとして チームメンバーになるには？

チームオレンジは、コーディネーター、メンバー、支援を必要としている邦人高齢者やその家族から成り立ちます。

メンバーには、認知症サポーター養成講座を受講した方、これから受講予定の方がなれます。ご関心がある方は、是非ご連絡ください。

## あなたのお近くのチーム

- ✓ ベルリン州
- ✓ ニーダーザクセン州
- ✓ ノルトライン・ヴェストファーレン州
- ✓ ヘッセン州 / ラインラント・プファルツ州
- ✓ バーデン・ヴェルテンベルク州
- ✓ バイエルン州

連絡先： [mail@dejak-tomonokai.de](mailto:mail@dejak-tomonokai.de)

(担当：エアビツク 妙子)

電話：0173 - 217 5058



デューツク友の会は、ドイツに住み日本語を母語とする方たちが、言葉や文化を配慮した介護やケアを受けることができるように活動する公益法人です。

活動の主体は介護や高齢者福祉に関する情報発信や相談、認知症サポーター養成講座、要介護者の訪問ボランティアです。